

# 千葉氏と 日本中世 のはじまり

— 千葉常胤生誕 900 年に寄せて —

2018 **2**月**3**日 **土**

開催時間 13:00 ~ 16:15

開催場所

千葉大学西千葉キャンパス

工学系総合研究棟 2

2階コンファレンスルーム

**参加  
無料**

募集人数：150名

受付期間

2017年12月15日(金) から  
2018年1月15日(月) まで

千葉大 公開市民講座

検索

※応募多数の場合は抽選とさせていただきます。



千葉常胤像（菊池容斎『前賢故実』1868）

【講演 1】

「鎌倉幕府と千葉氏」

講師：本郷 恵子氏（東京大学 史料編纂所 教授）

【講演 2】

「千葉常胤の語られ方—軍記物語の世界から—」

講師：久保 勇 氏（千葉大学 人文科学研究院 助教）

【質疑応答】



『鎌倉大評定』（歌川芳員 1858・千葉市立郷土博物館蔵）



# 千葉氏と日本中世のはじまり

## — 千葉常胤生誕 900 年に寄せて —

本公開市民講座では、源頼朝による鎌倉政権樹立に多大な功績を残した千葉常胤について取り上げます。2018 年は常胤が 1118 年（元永元年）誕生してから 900 年にあたります。白河院による院政期にあって、同年に平清盛が誕生し、まさに「中世」への扉が開く時期、千葉常胤は成長しました。その後、一族は「千葉」の地に居を構え（1126 年＝千葉開府）、

いくつかの内乱を生き抜き、「千葉氏」の歴史をさまざまな形で残してきました。常胤と中世を考えることは、8 年後に迎える「千葉開府 900 年」にとって大切なことでしょう。

このようなテーマのもと「千葉常胤生誕 900 年」に寄せて、市民の皆さんとともに深めていきたいと考えています。

### 【講演 1】「鎌倉幕府と千葉氏」

講師：本郷恵子氏（東京大学 史料編纂所 教授）

千葉氏は鎌倉幕府の有力御家人として、将軍に仕え、幕府を支え、また千葉荘をはじめとする所領の経営にあたりました。主人に奉公する従者であると同時に武家政権内の有力者、さらに一族郎党や資産を統括する経営者でもある千葉氏のさまざまな側面について、お話ししてみようと思います。

### 【講演 2】「千葉常胤の語られ方 — 軍記物語の世界から」

講師：久保勇氏（千葉大学 人文科学研究院 助教）

千葉常胤の伝記については、福田豊彦氏による『千葉常胤』（1973）によって広く知られるところですが、そのすべてが史料によって構成されているわけではありません。史書『吾妻鏡』に負うところが多いのですが、これと通じる情報あるいは異なる物語を展開するのが『平家物語』の異本（延慶本等）です。軍記物語の世界で語られる常胤を紹介しながら、その人物像の輪郭を考えていきます。

### 【申込方法】

①代表者氏名（フリガナ）②年齢③住所④電話番号⑤同伴者氏名（フリガナ）・年齢を記載していただき、往復ハガキもしくはメールにて、以下の申し込み先（株）萌翔社 千葉氏講座受付）までお申し込みください。（1 通 2 名まで）  
お申し込みの際にいただいた個人情報は、本公開講座以外に使用いたしません。

◇往復ハガキで申込の場合

〒262-0015

千葉市花見川区宮野木台 2-10-55

（株）萌翔社内 千葉氏講座受付 宛

◇Eメールで申込の場合

oubo@hoshosha.com

◇問い合わせ先

千葉市政策調整課 ☎ 043-245-5660

### 【申込期間】

2017 年 12 月 15 日（金）～

2018 年 1 月 15 日（月）

※応募多数の場合は抽選とさせていただきます。

### 【アクセス】



◇JR 西千葉駅より南門まで徒歩約 2 分

◇京成みどり台駅より正門まで徒歩約 7 分